

集まった賛助会費の使い道

地域で集められた賛助会費は、様々な地域福祉活動に活用されています。

令和3年度の実績額

25,231,500円でした

ご協力いただき、ありがとうございました!!

全体の55%

各校区福祉委員会の
自主財源として活用

13,877,325円



全体の45%
市内全体の支え
合い活動で活用
11,354,175円

校区福祉委員会における賛助会費の使い道（例）

（内容は校区によって異なります）

- 子ども食堂・子育てサロン・世代間交流
- 高齢者サロン事業
- 敬老の集い
- 災害支援訓練
- 広報紙の発行



市社協の賛助会費の使い道（例）

- ボランティアセンター運営
- 小中学校への福祉体験学習
- 災害時のボランティア支援
- マンション内のコミュニティづくり交流会
- 居場所づくり（子ども・引きこもりの若者・定年後の男性）
- 車いすの貸出し事業
- ひとり暮らし高齢者などへの見守り事業
- 福祉情報（広報紙など）の提供
などの支え合い活動

【募集方法】

次のいずれかでご協力ください

○最寄りの校区福祉委員会で受付しています

※各校区により募集方法が異なります

○地元校区から案内がない場合は、社協広報「みんなの福祉」（令和5年2月に全戸配布）に貼付の振込用紙をご利用ください

ゆうちょ銀行・りそな銀行・北おおさか信用金庫がご利用いただけます

※ゆうちょ銀行での振込の場合、払込手数料110円がかかります

但し、口座からの振込には手数料はかかりません

○インターネットによるお申込みも可能です

当会ホームページの寄付ページで受付しています



詳細は動画を
ご覧ください（QRコード）



社協ホームページ